家族の夢が実現！空の見える2階リビングは、すっきりモダン

滝口さんの家

東京・小平市　家族構成＝夫45歳 妻43歳 長女17歳
長男15歳 二女9歳
本体工事費＝2188万円／床面積＝135.39㎡
竣工＝平成15年3月／設計・施工＝宝建設

シャープな外観にぬくもりを添える木製バルコニー

(上)ハードな印象のある仕上材を使い、外形のラインを際だたせた外観。玄関上の木製バルコニーがほどよくぬくもりを添えています［屋根］ガルバリウム鋼板瓦棒葺き　［外壁］ガルバリウム鋼板張り、一部サイディングボード張り、ジョリパットくし引き仕上げ（下)コンクリート平板がリズムよく配置されたアプローチ。無垢板で特注された玄関ドアや頭上の木製バルコニー、両脇の植栽がやわらかな雰囲気を演出しています

(下)デッキバルコニーがうまく取り入れられ、開放感のある2階のLDK。窓の位置やサイズ、木塀の高さなどを調整し、周囲の景観を整理したことで落ち着ける空間になりました（左)家族がLDKのどこに座っても一体感を得られる空間です

傾斜天井の高さは約3.7m。三角の高窓からは日差しがたっぷり入り、北の窓からは隣接する公園の木々を楽しめます。壁面の造り付け収納にはAV機器を整理［床］桜無垢板張り［壁・天井］クロス貼り

無垢板のぬくもりとステンレスの清潔感。すみずみまで理想通りのLDKです

(上)キッチンの天板は清潔感あるステンレスに。外にはミニバルコニーがあり、分別したゴミを出しておけます
(左)キッチンの片隅には奥さまのデスクスペースを用意。メモを貼れるように、机の上の壁面にはマグネット板が入っています。「家事の合間に書きものもできて便利です」(奥さま)

食卓から手元が完全に隠れるよう、キッチンカウンターの立ち上がり部分を高めに設定しました。収納部の配置を工夫したこともあり、オープンなキッチンですが、モノが目立たず、常に美しい状態に

1年半かけてじっくり打ち合わせ。細部にまで納得のいくわが家です

滝口さん夫妻が入手した敷地は、住宅地にある公園の隣。春には桜が咲き、夏には鮮やかな緑が茂ります。「そんな環境を楽しめる家にしたかったんです」とご主人。

友人の紹介で出会った宝建設は、川崎市を中心に首都圏全域で住宅を手掛けている工務店です。2代目となる佐藤治正さんは設計事務所で長く経験を積んだこともあり、「打ち合わせにはじっくりと取り組みます。こだわりのあるお客さまには喜んでいただけると思いますよ」と笑います。

雑誌や本を読み、展示場やショールームを巡って、自分たちなりにイメージをもっていた滝口さん夫妻。理想のわが家について、佐藤さんとひとつひとつ話し合い、1年半かけてプランを固めていきました。「私たちの話を聞いたうえで、プロならではのアドバイスをしてくれる。時間はかかったけど、どこをとっても納得のいく家づくりができました」(ご主人)。

でき上がったのは、空や公園の景色を取り込んだ2階リビングの家です。塀や開口部を巧みに配置することで周囲からの視線をさえぎり、傾斜天井のLDKはデッキバルコニーと一体となったのびやかな空間に。白を基調にした壁や天井は、エッジのラインが際だつ「目透かし張り」で、丁寧に仕上げられました。床材には上品な色合いの桜の無垢板が選ばれ、内装は全体的にスッキリとモダンな印象にまとまっています。

星が見えるトップライト付きの洗面所、ヒバの香りが漂う浴室、ビール片手にくつろげる屋上は、ご主人の長年の夢。清潔感あるステンレストップのキッチンに立つ奥さまは、公園の緑を眺めながら食事の支度をし、空いた時間には植栽や鉢のお手入れを楽しみます。子供たちは自分の部屋にいる間もなく、吹き抜けの階段、デッキバルコニー、秘密のロフト、と家のあちこちを遊び場に。

そして、家族それぞれの時間を満喫していても、いつの間にかみんなが集まってくるのは、ひろびろとした2階のリビング。冬は床暖房で暖かく、夏の風通しも抜群です。「全部好きな空間ですけど、いちばん落ち着くのは、やはりここですね」と奥さま。リビングからのお花見が今から楽しみな滝口家です。

「2階に生活の中心であるLDKを配置したので、1階とのつながりをどこかにもたせたかった」という佐藤さん。階段部分を吹き抜けとし、段を上がりながらでも家全体の様子がわかるように配慮しました

サブリビングは仕切り付き。気分転換できる空間です

(左)ダイニングの手前はサブリビング。ここでテレビを見るときなどは引き戸で仕切ることも可能 (下)階段の吹き抜けとの間仕切り壁には、格子状にガラスが入れられました。リビングとはまた違った雰囲気で「気分転換にぴったり」(ご主人) だとか

吹き抜けの階段に、隠れ家のロフト。ひと味違う空間に

玄関ホールにそびえるイタリアンレッドの階段

(左)1階の個室から2階のリビングへと誘うのは、鮮やかなイタリアンレッドのストリップ階段。吹き抜け状のダイナミックな空間です (右)最初は安全面を心配した滝口さん夫妻ですが、二女のすみれちゃんも慣れたもの。階段の上り下りを楽しんでいます

子供たちもお気に入りのロフトと眺望抜群の屋上

(右)ロフトは滝口邸のエクストラスペース。子供のお友だちが遊びに来るとここでゴロゴロするのがお約束に (左)眺望抜群の屋上は、富士山や花火大会の見物にもってこい

(左)1階のホールは吹き抜けのトップライトやドア横の明かり取りなどから自然光が入り、明るい場所に
(右)2階の洗面室にもトップライトが設けられました。5人家族のため、鏡や洗面台は大きめに。浴室にはヒバの無垢板を張り、木の香漂う入浴が楽しめます。風通しもよく、気持ちのいい水回りです

HOME BUILDER

1階の個室は3つの子供室と主寝室(右下)。寝るための空間と割りきって、窓やスペースも最小限に。「でも、モノの配置などに子供たちの個性が表れるものですね」(奥さま)

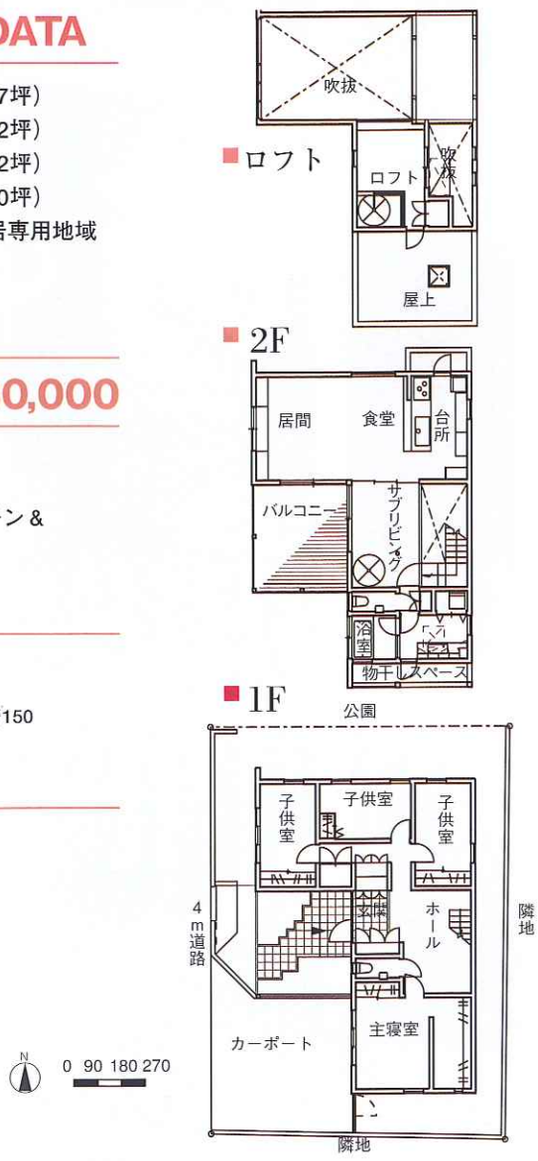
滝口さんの家のDATA

敷地面積／174.83㎡(52.97坪)
床 面 積／135.39㎡(41.02坪)
1　　階／ 68.73㎡(20.82坪)
2　　階／ 66.66㎡(20.20坪)
用途地域／第1種低層住居専用地域
建ぺい率／40%
容 積 率／80%
構　　造／木造軸組工法

本体工事費計 **21,880,000**

■竣工／平成15年3月
■主な設備機器
キッチン／トーヨーキッチン&
リビング十造作
サッシ／トステム
浴槽／INAX

■設計・施工／宝建設
設計担当・佐藤治正
〒216-0003　川崎市宮前区宮崎150
☎044・877・3861
撮影／長谷部 均

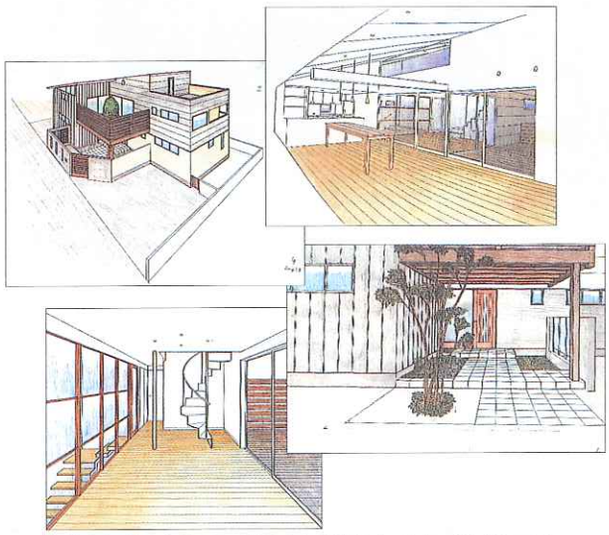


工務店からのひとこと

「不動産屋さんの物件」じゃつまらない。
設計・施工・見積もりを一緒に楽しみましょう

設計者と施工者、双方の立場を経験し、それぞれのノウハウをもつ宝建設の佐藤さん。土地の入手から設計、施工、見積もりといった家づくりの流れをトータルにつかめるのが強みです。

設計事務所から自社に戻って実感したのは、建主と直接打ち合わせして、一緒に家をつくり上げていく面白さだったとか。「何部屋ほしいとか、何畳必要だとか、そういう不動産屋さんがつくったような〝常識〟から、自由になれるといいですね。自分たちの夢を形にするのは時間がかかりますけど、きっと〝よかった〟と思えますよ」(佐藤さん)



打ち合わせのなかで、佐藤さんが描いたイメージ図の一部。「図面だけでは伝わりにくいですから。模型も必ずつくります」